

卵黄油 P L - 3 0 S (C)

規 格

キューピー株式会社
ファインケミカル本部

本 質	本品は、ニワトリ <i>Gallus gallus domesticus</i> (Linnaeus,1758) (<i>Phasianidae</i>) の卵黄から有機溶剤で抽出して得た脂肪油で、リン脂質を含む。	
性 状	本品は淡黄色～褐色の水あめよう物質で、わずかに特異なにおいがある。	
* 確認試験	(1) 本品2gに石油エーテル3mLを加えて溶かし、次いでアセトン30mLを加えるとき、白色～淡黄色の不溶物を生じる。 (2) 本品0.2gを分解フラスコに入れ、硫酸3mL及び硝酸3mLを加え、穏やかに加熱する。更に、時々硝酸1～2mLを追加して液が無色～淡黄色となるまで加熱を続ける。冷後、水10mL及びセモリブデン酸六アンモニウム試液5mLを加えるとき、黄色の沈殿を生じる。	
* 酸 価	1 0 . 0 以下	
けん化価	1 7 9 ～ 2 1 0	
* ヨウ素価	6 5 ～ 8 5	
不けん化物	6 % 以下	
* 乾燥減量	5 . 0 % 以下	
* 過酸化物価	5 meq/kg 以下	
純度試験	(1) たん白	本品1.0gを内容25mLの遠心沈殿管に量り、ヘキサン10mLを加えて溶かしたとき、澄明である。もし不溶物があれば、毎分3000回転で5分間遠心分離して上澄液を除く。遠心沈殿管の残留物にヘキサン5mLを加え、ガラス棒でよくかき混ぜ同様の操作を2回行った後、減圧下で乾燥させる。残留物に水1.0mLを加えて溶かし、ビューレット試液4.0mLを加え室温で30分間放置するとき、液は、青紫色～赤紫色を呈しない。
	* (2) 重金属	1 0 ppm 以下
	* (3) ヒ 素	2 ppm 以下

— 備 考 —

- * 項目：保証項目とし、ロット毎の試験は行いません。
- ・化粧品の成分表示名称：卵黄油
- ・外原規「卵黄油」（規格コード:51, 成分コード:107725）適合品（試験検査成績書に記載）。
- ・試験検査成績書に、本品に含まれる動物由来原料である鶏卵について、医薬審発1552号に記載されている食用基準の条件を満たしているかを記載する。